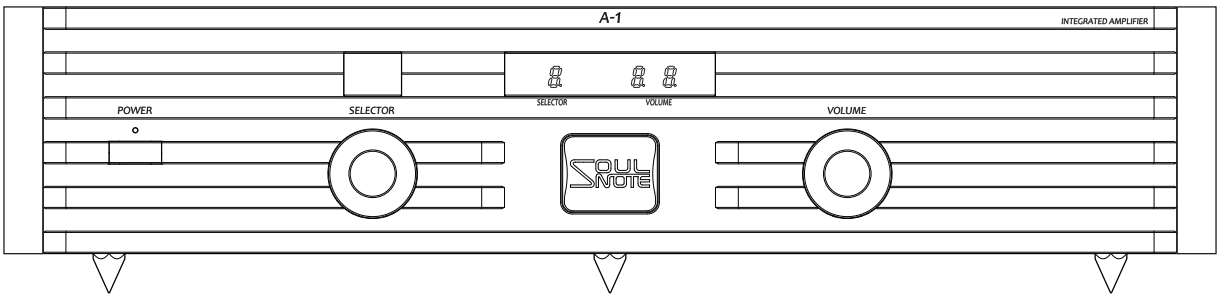
A-1H 取扱説明書

INTEGRATED AMPLIFIER



お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは大切に保存してください。
なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店へお問い合わせください。

目　次

安全上のご注意 3
前面パネルの名称とはたらき 6
後面パネルの名称とはたらき 7
リモコンのボタン名称とはたらき 8
表示について 9
リモコンについて 10
バランス入出力端子について 11
スパイクピンの取り付けについて 11
エージングについて 12
故障とお考えになる前に 12
お手入れ 12
規 格 13
音楽鑑賞のエチケット 14

＊付属品

- 取扱説明書（本書）..... 1
- 電源ケーブル 1
- スパイクピン 3
- スパイク用六角スパナ 1
- リモコン 1

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共にかならず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警 告	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
注 意	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**
	⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。
	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警 告

電源プラグをコンセントから抜く

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災･感電の原因となります。
- 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

- 風呂場等の水滴がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。

接触禁止

- 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

- 表示された電源電圧（交流220ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。
- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

電源プラグをコンセントから抜く

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

● この機器の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があります。次のような使い方はしないでください。

- この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。

● この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れる時は、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。

● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

● この機器の上にろうそくなどの炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。

● この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災･感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

● この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

● この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対はずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

● この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

● この機器のACアウトレットが供給できる電力は、後面パネルに表示されております。接続する装置の消費電力の合計が表示されているW（容量）を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。

⚠ 注意

● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● オーディオ機器、テレビ、ビデオ機器、ゲーム機、スピーカーを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明にしたがって接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

● 電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、テレビ等の音声を本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。

● ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠ 注意

電源プラグをコンセントから抜く

- 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。
- 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードを使用しないでください。

- 電池をリモコン内に挿入する場合、極性表示プラス+とマイナス−の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- ご不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）にしたがって処理してください。

電源プラグをコンセントから抜く

- 旅行などで長期間、この機器をご使用にならない時は安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

- 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。

- 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス+端子とマイナス−端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

- 長期間使用しない時は、電池をリモコンから取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池収納部についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

電源プラグをコンセントから抜く

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

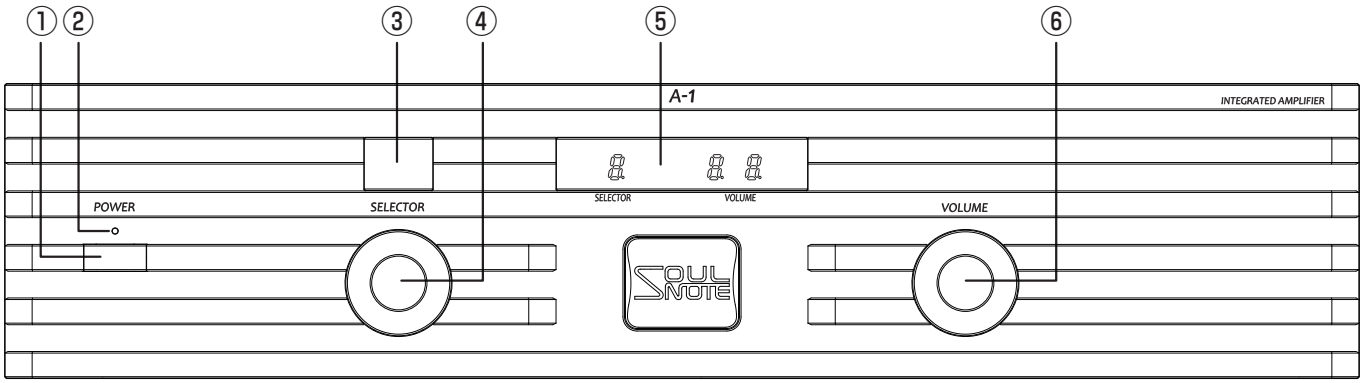
- この機器の上に物を置かないでください。この機器の上には通気孔があります。通気孔をふさぐと中に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- この機器の上にテレビやオーディオ機器などをのせたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
- この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

高温注意

- 使用中および使用直後は、操作部、後面接続端子部以外は高温になっているので手を触れないでください。やけどの恐れがあり、危険です。特に上面など高温部には触れないでください。

- この機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

前面パネルの名称とはたらき



① 電源スイッチ（Power）

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

② 電源インジケーター（Power）

電源が入ると、インジケーターが赤色に点灯します。

③ リモコン受光部

リモコンからの赤外線信号を受信します。

④ インプットセレクター ジョグダイヤル

ジョグダイヤルを回すことで入力選択（1～4）ができます。
消灯時に押すと、表示部に現在の動作状態を表示します。

※　電源を切っても、最後に行ったセレクター設定をメモリーしています。

⑤ 表示部

入力選択および音量を表示します。

⑥ ボリューム ジョグダイヤル

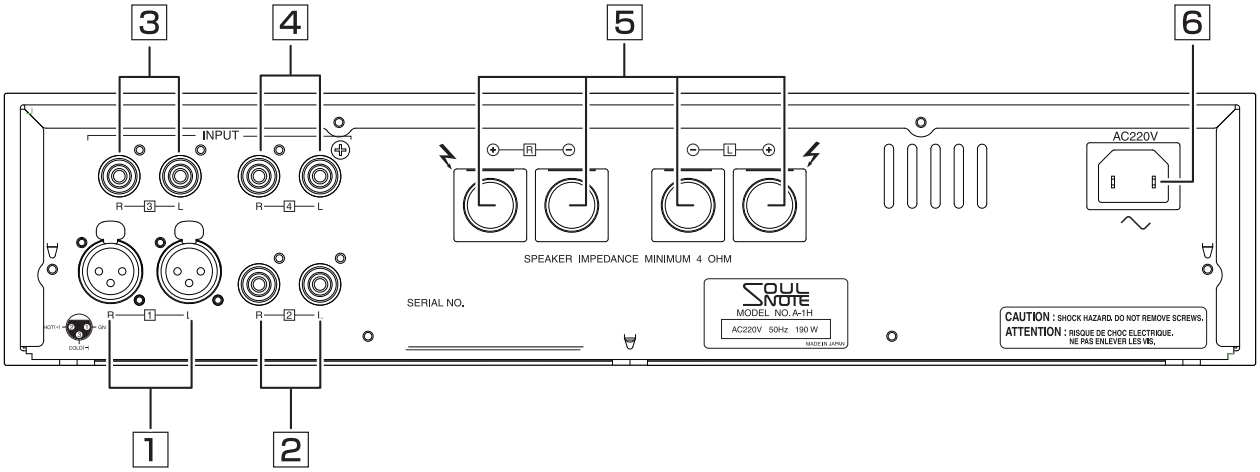
ジョグダイヤルを回すことで音量を調整します。
時計方向に回すと、音量が大きくなります。
0～35の36ステップで調整できます。

押すと、ミュートとなり音声出力を停止し、もう一度押すと復帰します。
ミュート中は表示部が点滅します。

※　電源を切っても、最後に行ったボリューム設定をメモリーしています。
　　ただし、音量が26以上で設定されていた場合、安全のために音量25としてメモリーされます。

● ボリューム操作時に本体から作動音が発生しますが、これは本体内部のリレースイッチングによる音で故障ではありません。

後面パネルの名称とはたらき



1 XLRコネクターケーブルによるバランス（平衡）音声信号を入力する端子です。

2、3、4

RCAピンケーブルによるアンバランス（不平衡）音声信号を入力する端子です。

5 スピーカー端子

スピーカーシステムを接続する端子です。4Ω以上のスピーカーが接続できます。

※ 本体は周波数特性が非常に優れているため、スピーカー以外の機器は絶対に接続しないでください。スピーカーセレクターや測定器などを接続した場合、入出力のGNDが高周波的につながり、保護回路が作動したり、故障の原因になる場合があります。

※ スピーカーケーブルと入力ケーブルはできるだけ離した状態で設置してください。

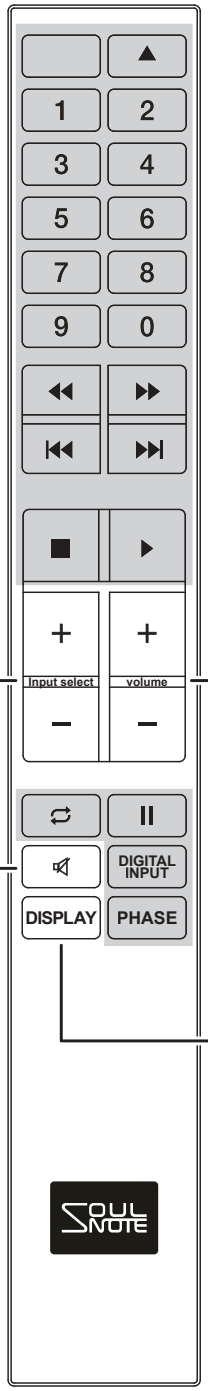
※ 入力端子またはスピーカー端子にケーブルを接続する場合は、かならず電源を切った状態で接続してください。

※ 4Ωより低いインピーダンスのスピーカーを接続しますと、演奏中に歪んだり、保護回路がはたらく場合があります。

※ 出力端子には、プラス（⊕：赤色）とマイナス（⊖：黒色）の極性があり、またスピーカーシステムにも極性（⊕と⊖）があります。接続する場合は、必ず同じ極性（⊕と⊕、⊖と⊖）に接続してください。

6 付属の電源ケーブルを取り付けて、AC220Vのコンセントに接続します。

リモコンのボタン名称とはたらき



※ 網掛けの部分は本製品では
対応していません。

Input select（入力選択）ボタン
押すことで、入力（1〜6）を
選択できます。
1⇔ 2 ⇔ 3 ⇔ 4 ⇔ 5 ⇔ 6 ⇔1⇔…
が選択されます。

ボリューム ボタン
音量を調整します。
1回押すと1.0d B増減します。
長押しすると、連続的に増減します。
※ 音量を上げる場合は、−20dB 以上では
連続押しは無効になります。
※ 音量を下げる場合は、
全ての音量で連続押しは有効です。

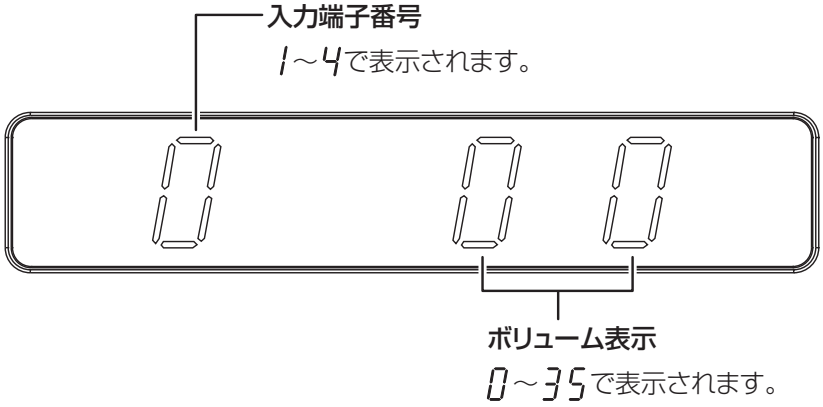
ミュート ボタン
押すとミュート（無音）になります。
もう一度押すと解除されます。
ミュート時は、音量表示が点滅します。

DISPLAY ボタン
押すと表示部が消灯になります。
もう一度押すと点灯します。
※ 消灯時に操作ボタンを押すと、
音量表示が点灯します。
約2秒間次の操作がなければ
自動で消灯します。
※ 電源インジケーターは消灯しません。
※ 消灯時の場合も、ミュート時には
音量表示が点滅します。

表示について

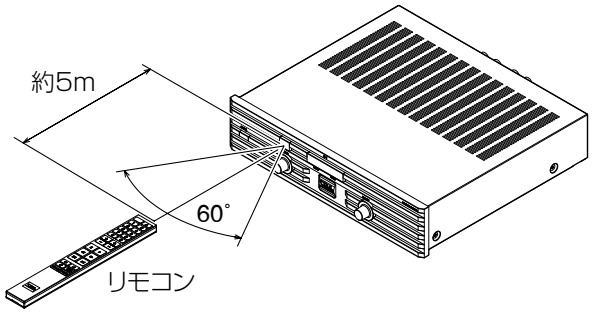
■ 通常時の表示

左から[入力]（1桁）、[ボリューム]（2桁）を表しています。



リモコンについて

■ 操作するときは



本体前面から約5m以内、受光部に対し60°以内の位置で操作してください。

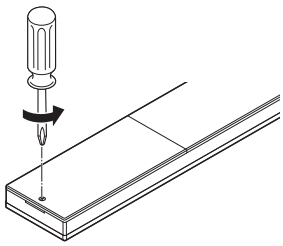
- リモコン受光部には強い光を当てないでください。
- リモコンと受光部の間に物を置かないでください。
- ほかの機器のリモコンと同時に使わないでください。
- リモコンは受光部に向けて操作してください。

電池についてのご注意

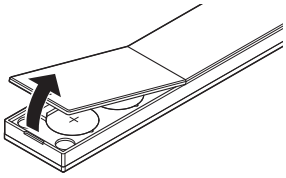
- リモコンにはリチウム電池 CR2032 をご使用ください。
- リモコンを本製品の近くで操作しても本製品が動作しないときは、新しい電池と交換してください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池をショートさせたり、分解・加熱したり、または火に投入したりしないでください。
- 電池は小さなお子様の手の届くところに置かないでください。。万一飲み込んだときは、直ちに医師に連絡して指示を受けてください。
- 電池の液が目に入ったときは、目に障害を与えるおそれがあります。こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出してください。
- 不要になった電池を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の指示（条例等）にしたがって処理してください。

■ 電池を交換するには

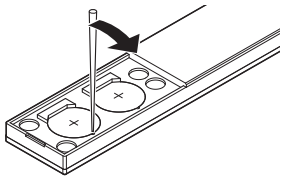
1. ドライバーでリモコンの裏ぶたのネジを外します。



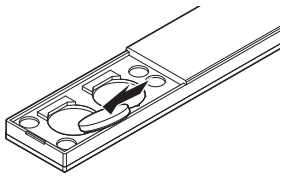
2. 裏ブタを斜めに持ち上げて外します。



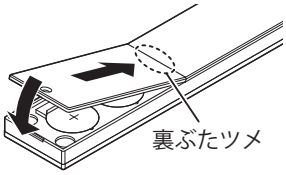
3. 細くて折れにくい棒を使用して、電池を取り出します。金属性の棒は使用しないでください。



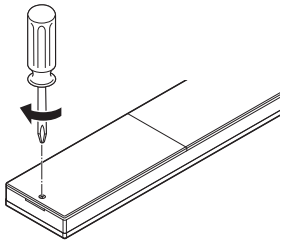
4. 電池の+を上にして、矢印の方向から電池を入れます。



5. 裏ぶたのツメを先に挿し込み、裏ぶたを閉めます。



6. ドライバーで、裏ぶたのネジを締めます。

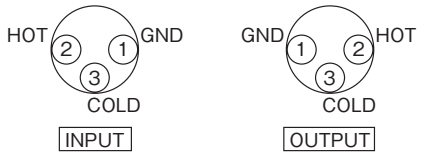


バランス入出力端子について

バランス入出力端子にはXLRコネクターを使用しています。コネクターの接続方法は、タイプが二通りあります。

本機では、❶のヨーロッパ方式を採用しています。
XLRコネクターケーブルを使用する場合、USA方式を採用している機器に接続する場合、信号が逆位相になります。
その場合は、片側のXLRコネクターの②ピンと③ピンをヨーロッパ方式となるようにつなぎ換えてください。

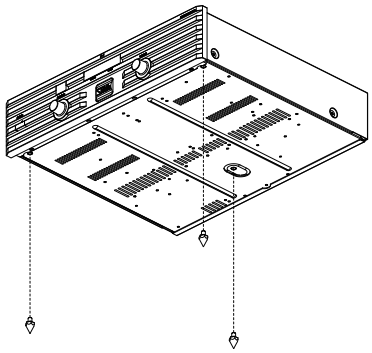
❶ ヨーロッパ方式　※本機採用
（②ピン＝HOT　③ピン＝COLD）



❷ USA方式
（②ピン＝COLD　③ピン＝HOT）

スパイクピンの取り付けについて

本機の足を外し、付属のスパイクピンに交換することで、音質をチューニングできます。点接地にすると、フォーカス、音像定位がよりシャープになります。また、設置する面の材質により微妙に音質をチューニングすることができます。



⚠ 注意

- スパイクピンを使用する際には、けが等に十分に気をつけてください。
- 設置面のテーブル・棚等の表面に傷が生じることがあります。

エージングについて

スピーカーシステムをはじめとして音響製品は一般的にエージングが必要です。
特に本製品は高音質パーツを多く使用しているため、本来の音質を得るためには、エージングが必要となります。
本製品は、十分なエージングを実施した上で、出荷されておりますので、最良の音質でお楽しみいただけますが、ご使用いただくにしたがい、よりハイプレゼンスな再生音をご提供いたします。

故障とお考えになる前に

＊音が出ない

- 電源は入っていますか？
- 入力は正しく選択されていますか？
- 外部機器は正しく接続されていますか？
- 外部機器の電源は入っていますか？
- 外部機器の操作および設定は適切ですか？
- スピーカーシステムは正しく接続されていますか？

＊リモコンでの操作ができない

- リモコンの電池が消耗していませんか？
- リモコンが離れ過ぎていたり、本製品との間に障害物があったりしていませんか？

お手入れ

セットが汚れたときは、やわらかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5〜6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れを拭きとったあと、乾いた布でから拭きしてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。
また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色・変質する場合がありますのでご注意ください。

規 格

● 定格出力..... 60W×2（8Ω）
100W×2（4Ω）

● 最大出力..... 80W×2（8Ω）
120W×2（4Ω）

● 全高調波歪率..... 0.08%（30W 8Ω）
0.1%（50W 4Ω）

● 周波数特性
スピーカー(8Ω 1W) ..... 3Hz〜300kHz（±1.0dB）

● 入力感度/インピーダンス
LINE1.....700mV/16kΩ
LINE2,3,4.....700mV/8kΩ

● S/N比 ..... 110dB（IHF Aネットワーク）

● 電源電圧.....220V　50Hz

● 消費電力..... 190W（J60065）
90W（アイドリング時）

● 最大外形寸法
456mm（W）×109mm（H）×418mm（D）

● 質量 11.0kg

音楽鑑賞のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。
特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

株式会社SOULNOTE
神奈川県相模原市南区相模大野5 丁目 33番4号

SOULNOTEカスタマーサポート

042-711-6001
e-mail: support@kcsr.co.jp

ご相談受付時間
9:00 ～ 17:00
（土 日 祝日を除く）

Printed in Japan

05/2024　89AA851152　TM